



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月12日

上場会社名 株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 上場取引所 東
コード番号 6324 URL <https://www.hds.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 丸山 顕
問合せ先責任者（役職名） 執行役員（氏名） 塩川 哲也（TEL）03-5471-7810
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月5日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	27,838	4.8	465	—	502	—	317	—
2025年3月期中間期	26,559	△7.7	△637	—	△828	—	△850	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 △438百万円（—％） 2025年3月期中間期 2,391百万円（△43.6％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	3.35	—
2025年3月期中間期	△8.95	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	107,193	76,821	71.7
2025年3月期	113,621	78,943	69.5

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 76,821百万円 2025年3月期 78,943百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2026年3月期	—	10.00			
2026年3月期（予想）			—	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	57,000	2.4	1,500	—	1,500	892.1	1,300	△62.6

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	96,315,400株	2025年3月期	96,315,400株
2026年3月期中間期	1,648,579株	2025年3月期	1,411,891株
2026年3月期中間期	94,690,405株	2025年3月期中間期	94,981,940株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページ「1. 当第2四半期（中間期）決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当第2四半期(中間期)決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	13
3. その他	14
(1) 生産、受注及び販売の状況	14
(2) 海外売上高	16

1. 当第2四半期(中間期)決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2025年4月1日から2025年9月30日まで)における世界経済は、ウクライナ情勢の長期化や中東地域の緊張の高まり、米中間の対立構造の継続に加え、米国の関税政策の動向などを背景に、先行きに対する不透明感が一層強まりました。こうした外部環境のもと、当社グループの事業環境は、米国の関税政策や地政学的分断による設備投資の抑制が懸念された一方で、世界的な自動化投資は底堅く推移したことに加え、生成AI関連分野における投資需要の拡大が継続したことから、受注高は緩やかな回復基調となりました。

用途別の売上高につきましては、前年同期比で、産業用ロボット向け、半導体製造装置向け、モーターメーカー向けギアヘッドなどの用途が増加した一方で、車載向けなどの用途が減少しました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は、前年同期比4.8%増加の278億38百万円となりました。

損益面につきましては、日本セグメントの工場稼働率の上昇により原価率が改善したことなどにより、営業利益は4億65百万円(前年同期は営業損失6億37百万円)となりました。また、主に営業利益の増加により、親会社株主に帰属する中間純利益も3億17百万円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失8億50百万円)となりました。

なお、製品群別の売上高は、減速装置が前年同期比10.0%増加の219億4百万円、メカトロニクス製品が同10.8%減少の59億34百万円で、売上高比率はそれぞれ、78.7%、21.3%となりました。

報告セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(日本)

売上高は、車載向けは減少したものの、産業用ロボット向け、半導体製造装置向けなどのお客様からの受注高が増加し、前年同期比27.1%増加の123億69百万円となりました。また、セグメント利益(経常利益)は、工場稼働率の上昇により原価率が改善し、前年同期比705.3%増加の14億72百万円となりました。

(中国)

産業用ロボット向けが減少したことにより、売上高は前年同期比24.2%減少の22億76百万円となりました。一方で、セグメント利益(経常利益)は、セールスマックスの変化による売上総利益率の上昇に加え、為替が円高に推移したことで為替差益が増加し、前年同期比418.6%増加の4億37百万円となりました。

(北米)

アミューズメント機器向けが減少したことにより、売上高は前年同期比5.0%減少の54億96百万円となりました。また、セグメント利益(経常利益)は、基幹システム更新に伴う一過性の費用増加などにより、33百万円のセグメント損失(経常損失)(前年同期はセグメント利益2億77百万円)となりました。

(欧州)

産業用ロボット向けが減少したことにより、売上高は前年同期比4.3%減少の76億95百万円となりました。また、セグメント利益(経常利益)は、ハーモニック・ドライブ・エスイー株式取得時に計上した無形資産に係る償却費4億84百万円の負担はあるものの、セールスマックスの変化による売上総利益率の上昇により、71百万円のセグメント利益(経常利益)(前年同期はセグメント損失1億27百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて64億27百万円減少（前連結会計年度末比5.7%減）し、1,071億93百万円となりました。これは、現金及び預金が43億44百万円減少（前連結会計年度末比17.4%減）したこと、その他流動資産が12億67百万円減少（前連結会計年度末比48.6%減）したことが主な要因です。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて43億5百万円減少（前連結会計年度末比12.4%減）し、303億72百万円となりました。これは、借入金の返済を進めたことにより、短期借入金が19億99百万円減少（前連結会計年度末比74.0%減）したこと、未払法人税等が9億98百万円減少（前連結会計年度末比77.7%減）したことに加え、長期借入金が9億45百万円減少（前連結会計年度末比8.6%減）したことが主な要因です。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて21億21百万円減少（前連結会計年度末比2.7%減）し、768億21百万円となりました。これは、自己株式の取得と期末配当の実施により株主資本合計が13億66百万円減少（前連結会計年度末比2.2%減）したことに加え、為替変動の影響により為替換算調整勘定が6億7百万円減少（前連結会計年度末比3.9%減）したことが主な要因です。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の69.5%から71.7%になりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて43億43百万円減少し、185億79百万円となりました。

当中間連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動による収入は38億80百万円となりました。（前年同期は31億61百万円の収入）これは、減価償却費を35億47百万円計上した一方で、法人税等の支払額が13億37百万円であったことが主な要因です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動による支出は28億97百万円となりました。（前年同期は35億1百万円の支出）これは、有形固定資産の取得による支出が37億79百万円あった一方で、定期預金の払戻による収入が10億75百万円あったことが主な要因です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動による支出は50億74百万円となりました。（前年同期は26億円の支出）これは、短期借入金の返済による支出が33億20百万円、配当金の支払額が9億48百万円、長期借入金の返済による支出が9億45百万円あったことが主な要因です。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年8月6日に公表しました「2026年3月期 通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」に記載の数値に変更はありません。今後、変更が必要と判断した場合には、速やかにお知らせいたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,900,137	20,555,871
受取手形	3,591,560	3,565,445
売掛金	9,544,240	9,049,820
有価証券	52,789	84,548
商品及び製品	2,026,216	2,148,429
仕掛品	4,115,787	3,900,784
原材料及び貯蔵品	6,362,096	6,320,057
その他	2,606,529	1,338,603
貸倒引当金	△34,577	△36,667
流動資産合計	53,164,779	46,926,892
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	18,323,983	17,625,679
機械装置及び運搬具(純額)	13,806,937	13,466,536
工具、器具及び備品(純額)	1,471,354	1,465,369
その他(純額)	12,357,478	13,336,894
有形固定資産合計	45,959,753	45,894,479
無形固定資産		
ソフトウェア	810,422	734,966
顧客関係資産	8,856,669	9,136,468
技術資産	2,365,486	2,440,217
その他	126,357	168,336
無形固定資産合計	12,158,936	12,479,988
投資その他の資産		
投資有価証券	409,931	55,242
関係会社株式	20,228	16,049
関係会社出資金	89,507	79,141
関係会社長期貸付金	270,000	270,000
退職給付に係る資産	1,275,214	1,303,292
繰延税金資産	165,301	61,780
その他	113,630	112,529
貸倒引当金	△5,600	△5,600
投資その他の資産合計	2,338,213	1,892,436
固定資産合計	60,456,902	60,266,904
資産合計	113,621,682	107,193,796

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,184,623	2,983,494
短期借入金	2,701,653	702,386
1年内返済予定の長期借入金	1,890,516	1,890,516
リース債務	741,555	757,699
未払法人税等	1,284,547	286,192
賞与引当金	1,030,221	891,042
役員賞与引当金	84,564	76,388
製品補償損失引当金	37,409	159,492
その他	2,941,610	3,021,597
流動負債合計	13,896,702	10,768,810
固定負債		
長期借入金	11,015,584	10,070,326
リース債務	4,390,974	4,097,349
繰延税金負債	3,715,935	3,795,380
役員退職慰労引当金	26,400	31,200
その他の引当金	126,374	139,829
退職給付に係る負債	954,909	956,299
その他	551,735	513,423
固定負債合計	20,781,914	19,603,808
負債合計	34,678,616	30,372,618
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,100,036	7,100,036
資本剰余金	22,786,269	22,753,025
利益剰余金	39,052,598	38,420,635
自己株式	△5,633,171	△6,334,663
株主資本合計	63,305,732	61,939,034
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146,568	26,788
為替換算調整勘定	15,532,687	14,925,041
退職給付に係る調整累計額	△41,922	△69,685
その他の包括利益累計額合計	15,637,333	14,882,143
純資産合計	78,943,066	76,821,178
負債純資産合計	113,621,682	107,193,796

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	26,559,485	27,838,688
売上原価	19,832,342	19,873,436
売上総利益	6,727,142	7,965,252
販売費及び一般管理費	7,364,715	7,499,797
営業利益又は営業損失(△)	△637,572	465,454
営業外収益		
受取利息	152,302	105,220
受取配当金	133,533	3,803
為替差益	—	9,183
その他	163,947	130,967
営業外収益合計	449,783	249,174
営業外費用		
支払利息	104,776	127,487
持分法による投資損失	13,640	14,544
為替差損	450,765	—
その他	71,392	69,859
営業外費用合計	640,574	211,891
経常利益又は経常損失(△)	△828,363	502,737
特別利益		
固定資産売却益	737	1,580
投資有価証券売却益	—	85,674
補助金収入	2,000	—
特別利益合計	2,737	87,255
特別損失		
固定資産売却損	1,548	5
固定資産除却損	31,693	6,202
固定資産圧縮損	2,000	—
特別損失合計	35,241	6,208
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△860,867	583,784
法人税、住民税及び事業税	185,855	319,022
法人税等調整額	△196,718	△52,310
法人税等合計	△10,863	266,711
中間純利益又は中間純損失(△)	△850,004	317,072
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△850,004	317,072

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△850,004	317,072
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△252,638	△119,780
為替換算調整勘定	3,552,221	△607,646
退職給付に係る調整額	△58,413	△27,763
その他の包括利益合計	3,241,170	△755,189
中間包括利益	2,391,166	△438,116
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,391,166	△438,116
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△860,867	583,784
減価償却費	3,936,592	3,547,370
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7,833	2,112
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	27,399	△49,558
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	7,200	4,800
執行役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,170	13,454
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△21,175	△9,981
製品補償損失引当金の増減額(△は減少)	18,185	120,307
受取利息	△152,302	△105,220
受取配当金	△133,533	△3,803
支払利息	104,776	127,487
持分法による投資損益(△は益)	13,640	14,544
補助金収入	△2,000	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△85,674
固定資産売却損益(△は益)	811	△1,575
固定資産除却損	31,693	6,202
固定資産圧縮損	2,000	—
売上債権の増減額(△は増加)	230,454	363,227
棚卸資産の増減額(△は増加)	△283,813	6,992
仕入債務の増減額(△は減少)	175,675	△92,677
その他	△399,123	604,654
小計	2,711,616	5,046,449
利息及び配当金の受取額	286,557	133,874
役員退職慰労金の支払額	△725,515	—
補助金の受取額	2,000	—
利息の支払額	△111,077	△124,500
法人税等の支払額	△413,877	△1,337,128
法人税等の還付額	1,412,120	162,301
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,161,824	3,880,996
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,310,214	△3,779,606
有形固定資産の売却による収入	3,806	2,192
無形固定資産の取得による支出	△211,341	△73,430
投資有価証券の取得による支出	—	△4,735
投資有価証券の売却による収入	—	327,494
定期預金の預入による支出	△1,486,016	△446,545
定期預金の払戻による収入	500,000	1,075,715
敷金及び保証金の差入による支出	△1,497	△461
敷金及び保証金の回収による収入	2,567	2,285
短期貸付けによる支出	△88	—
短期貸付金の回収による収入	14	—
長期貸付けによる支出	—	△400
長期貸付金の回収による収入	—	83
その他	805	318
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,501,964	△2,897,089

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,320,000	1,320,000
短期借入金の返済による支出	△1,320,213	△3,320,000
長期借入金の返済による支出	△1,281,026	△945,258
リース債務の返済による支出	△369,582	△370,708
自己株式の取得による支出	—	△809,608
配当金の支払額	△949,956	△948,948
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,600,778	△5,074,522
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,253,970	△252,922
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,686,948	△4,343,538
現金及び現金同等物の期首残高	18,941,712	22,923,012
現金及び現金同等物の中間期末残高	17,254,763	18,579,473

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	北米	欧州	計		
売上高							
顧客との契約 から生じる収益	14,222,502	3,006,478	5,790,924	8,134,118	31,154,023	△4,594,537	26,559,485
外部顧客への 売上高	9,732,568	3,005,324	5,783,721	8,037,870	26,559,485	—	26,559,485
セグメント 間の内部売上 高又は振替高	4,489,933	1,154	7,202	96,247	4,594,537	△4,594,537	—
計	14,222,502	3,006,478	5,790,924	8,134,118	31,154,023	△4,594,537	26,559,485
セグメント利益 又は損失(△)	182,821	84,426	277,649	△127,767	417,130	△1,245,494	△828,363

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額 △1,245,494千円は、セグメント間取引消去3,680千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,249,175千円で構成され、全社費用は、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. 「日本」には、日本国内向けのほか、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。
3. 北米地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める米国の売上高4,986,416千円が含まれております。
4. 欧州地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるドイツ国の売上高3,281,677千円が含まれております。
5. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	北米	欧州	計		
売上高							
顧客との契約 から生じる収益	15,909,874	2,279,033	5,509,725	7,733,130	31,431,764	△3,593,076	27,838,688
外部顧客へ の売上高	12,369,705	2,276,924	5,496,881	7,695,177	27,838,688	—	27,838,688
セグメント 間の内部売上 高又は振替高	3,540,169	2,109	12,843	37,953	3,593,076	△3,593,076	—
計	15,909,874	2,279,033	5,509,725	7,733,130	31,431,764	△3,593,076	27,838,688
セグメント利 益又は損失 (△)	1,472,324	437,834	△33,775	71,492	1,947,876	△1,445,139	502,737

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額 △1,445,139千円は、セグメント間取引消去△208,800千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,236,338千円で構成され、全社費用は、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. 「日本」には、日本国内向けのほか、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。
3. 北米地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める米国の売上高4,839,604千円が含まれております。
4. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		生産高(千円)	前年同期比(%)
日本	減速装置	15,195,548	26.5
	メカトロニクス製品	2,314,551	58.9
中国	減速装置	—	—
	メカトロニクス製品	—	—
北米	減速装置	2,298,775	△0.3
	メカトロニクス製品	1,823,902	△17.0
欧州	減速装置	4,686,497	△14.0
	メカトロニクス製品	1,951,710	△31.6
合 計		28,270,985	7.6

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
2. 上記金額は販売価格により表示し、消費税等は含まれておりません。
3. 当社グループの報告セグメントは、所在地別(日本、中国、北米、欧州)に区分しております。
4. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。
5. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ハーモニックウィンベルの生産実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

② 受注実績

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
日本	減速装置	11,599,962	22.2	4,548,343	10.8
	メカトロニクス製品	1,380,000	1.7	873,182	△12.8
中国	減速装置	2,039,942	△31.8	768,074	△41.8
	メカトロニクス製品	318,488	460.6	195,230	703.0
北米	減速装置	3,355,291	14.2	3,664,228	△15.1
	メカトロニクス製品	2,190,702	4.2	1,786,218	△43.8
欧州	減速装置	5,925,980	39.4	5,997,264	10.2
	メカトロニクス製品	2,709,514	2.8	2,699,206	△3.5
合 計		29,519,883	14.3	20,531,750	△7.5

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 当社グループの報告セグメントは、所在地別(日本、中国、北米、欧州)に区分しております。
4. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。
5. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ハーモニックウィンベルの受注実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。
6. 受注残高は、当中間連結会計期間において発生した332,579千円の受注取り消し額等を差し引いております。

③ 販売実績

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		販売高(千円)	前年同期比(%)
日本	減速装置	11,060,642	29.0
	メカトロニクス製品	1,309,062	12.9
中国	減速装置	2,110,944	△27.6
	メカトロニクス製品	165,979	86.9
北米	減速装置	3,229,552	4.2
	メカトロニクス製品	2,267,329	△15.6
欧州	減速装置	5,503,451	3.5
	メカトロニクス製品	2,191,725	△19.4
合 計		27,838,688	4.8

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
日産自動車株式会社	2,959,989	11.1	—	—

当中間連結会計期間における日産自動車株式会社に対する販売高は、当該販売実績の総販売実績に対する割合が100分の10に満たないため記載しておりません。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

4. 当社グループの報告セグメントは、所在地別(日本、中国、北米、欧州)に区分しております。

5. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。

6. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ハーモニックウィンベルの販売実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

(2) 海外売上高

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)における海外売上高は、次のとおりであります。

	中国	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	2,276,924	5,496,881	7,695,177	1,134,481	16,603,464
II 連結売上高(千円)	—	—	—	—	27,838,688
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	8.2	19.7	27.6	4.1	59.6

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 中国……中国

(2) 北米……米国

(3) 欧州……ドイツ

(4) その他の地域……韓国、台湾、オセアニア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。